

「にじの丘学園」に クロガネモチ植樹

瀬戸、瀬戸北RC

瀬戸、瀬戸北の両ロータリークラブ（RC）が二十日、瀬戸市中山町の小中一貫校「にじの丘学園」で、同市の木「クロガネモチ」二本の植樹式を開いた。

県内の八十四のRCが、二十三、二十四日に名古屋・栄で開く「第九回ワールドフード ふれ愛フェスタ」に合わせて、テーマの一つ「カーボンゼロ」促進のため、各地で学校などに常緑樹を中心に植えてい

クロガネモチの苗木の根元に土をかける両RC役員ら
＝瀬戸市中山町の小中一貫校「にじの丘学園」で



る。

式典には、約二十人が出

席。両RC役員らが、同校多目的グラウンド脇に植えられた高さ二尺ほどの苗木の根元にスコップで土をかけていった。

瀬戸北RCの大橋孝志会長は「植樹には二酸化炭素（CO₂）の吸収力が高い品種を選んでいる。毎日子どもたちにあいさつの声かけをしてもらうと立派に木が育つと信じています」とあいさつ。

にじの丘中学校の勝谷晋也校長は「子どもたちに、この木を見るたびに環境について考えてほしい」と話した。